



令和4年度 春季特別展

描かれた女たち 女性像にみるフォルム／現実／夢

百武兼行「ブルガリアの女」
(部分) 1882年

藤島武二「婦人像」(部分) 1927年頃

岸田劉生「麗子十六歳之像」
(部分) 1929年

東郷青児「ヴァイオレット」
(部分) 1949年

©Sompo Museum of Art, 21035

みつめてみつめて、明治から現代
150年にわたる 女性の美。

(公財) 日動美術財団所蔵の明治から現代までの女性を描いた絵画作品75点や、市美術館コレクションの中から女性をモチーフにした作品を展示します。

展示会は女性像にみる「フォルム」「現実」「夢」の3つのテーマで構成されています。藤島武二、竹久夢二、安井曾太郎、梅原龍三郎、岸田劉生、東郷青児、小磯良平など、スター作家による「女性像」をお楽しみください。

【日時】 4月29日(金)～6月26日(日)
9時30分～17時(入場は16時30分まで)
※休館日を除く

【場所】 市美術館 展示室1・2

【出展数】 明治期から現代までの油彩画など約80点(一部、新居浜市美術館コレクションを含む)

【料金】 一般80円、一般(ペア)1千500円、大学生・高校生500円、中学生以下および各種障がい者手帳などをお持ちの人(介助者一人を含む)は無料

【問】 市美術館
☎ 65-3580



関連事業

▶オープニング・ギャラリートーク

【日時】 4月29日(金) 9:30～(約60分)

【場所】 美術館 展示室1・2

【講師】 長谷川徳七(笠間日動美術館館長)

長谷川智恵子(同美術館副館長)

【定員】 50人 ※要観覧券

▶学芸員による展示ガイドツアー

【日時】 5月14日(土)、6月11日(土) 各回 14:00～(約60分)

【場所】 美術館 展示室1・2

【定員】 20人 ※要観覧券

▶講演会「日本洋画に描かれた女性像の変遷」

【日時】 5月29日(日) 14:00～(約90分)

【場所】 あかがねミュージアム地下1階 多目的ホール

【講師】 山梨絵美子(千葉市美術館 館長)

【定員】 150人 ※聴講無料

その他、会期中の普及イベント・ワークショップなどを予定しています。